

※3「基盤地図情報」の活用例

中部技術事務所

公共測量 実施地域一覧図

中心の経度: 139 度 52 分 51 秒 * 中心の緯度: 35 度 37 分 58 秒

緯度(北端): 37度12分26秒 * 緯度(南端): 33度38分38秒 * 経度(東端): 140度17分25秒 * 経度(西端): 134度27分7秒

* 縮尺を選択: 1/10,000 1/50,000 1/100,000

国土地理院 ホームページ
「公共測量」サイトの「[公共測量データベース\(公共測量の実施情報\)](#)」から、データを公表している測量地域を検索して確認することができます。また、「[基盤地図情報 サイト](#)」の「[基盤地図情報の閲覧](#)」からも閲覧確認することが可能です。そして、「[ダウンロードサービス](#)」から **基盤地図情報データ(*.XML)**をダウンロードすることができます。

国土交通省 国土地理院
Geospatial Information Authority of Japan

地理院ホーム > 地理院の紹介 > 基準点・測地観測データ > 地図・空中写真 > 防災関連 > GIS・国土の情報 > 申請・承認

地理院ホーム > 地図・空中写真 > 基盤地図情報サイト

基盤地図情報サイト

基盤地図情報のダウンロード 全国の基盤地図情報をダウンロードできます。[ログイン画面はこちら](#)
ダウンロードにあたっての注意事項や表示ソフトのダウンロードは[こちら](#)を御覧ください。

基盤地図情報の閲覧 測量法第27条第3項に基づき基盤地図情報を閲覧することができます。

基盤地図情報の整備状況 基盤地図情報の整備状況、整備範囲を調べることができます。[市町村毎の整備状況確認はこちら](#)
整備状況の表示にあたっての注意事項は[こちら](#)を御覧ください。

基盤地図情報とは 基盤地図情報について説明します。

地理空間情報活用推進基本法とは 平成15年「地理空間情報活用推進基本法」について説明します。

よくあるご質問 基盤地図情報について多く抱えている質問と回答を紹介いたします。

お問い合わせ 基盤地図情報に関するお問い合わせください。

基盤地図情報の種類 ダウンロードできる基盤地図情報のイメージをご覧いただけます。

利活用事例集 各団体における基盤地図情報の利活用事例について紹介いたします。

地方公共団体のみならず 地方公共団体の皆様との連携の機会・空間情報の連携(共同利用)について紹介いたします。

国土地理院 基盤地図情報 更新・情報提供

基盤地図情報 ダウンロードサービス

国土地理院ホーム > 基盤地図情報 > 基盤地図情報の閲覧・ダウンロード > ダウンロードサービス

基盤地図情報ダウンロードサービス

基盤地図情報ダウンロードサービスは、利用者登録制になりました。下記リンクのログイン画面から、IDとパスワードを入力してお進みください。**IDとパスワードをお持ちでない方は、ログイン画面で新規登録できます。**
[ログイン画面はこちら](#)

利用者登録制とは、ダウンロードにあたって、あらかじめ利用者登録の手続きが必要となるものです。概略の手順としては、「IDの新規登録」→「ログイン」→「ダウンロード」となります。利用者登録制により、利用者に向けた情報提供など、きめ細やかなサポートを行ってまいりたいと考えております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。なお、IDとパスワードは、国土地理院Webサイトにおける他のサービスでも、共通で利用が可能となる予定です。

データ更新情報 (2013年1月31日更新)

資料・表示ソフトウェア

符号化規則

出典: 国土地理院HPより

※3 「基盤地図情報 (XMLデータ)」の活用例 (1/3)

中部技術事務所

基盤地図情報 数値標高モデル 『濃尾平野』

基盤地図情報 縮尺レベル2500 大曽根駅 矢田川 中部技術事務所 名古屋市

『矢田川』 国土基本図名: 07MD953 名古屋市 堤防

『メッシュデータ』間隔 角度=20" (5~6m) 矢田川 矢田川 左岸 高水敷高 標高 17.50m 高水敷 矢田川 左岸 堤防天端高 標高 22.73m

CADデータの SXF (SFC) ファイル形式へ出力できる

H21成果の「基盤地図情報 (JPGIS2.0データ)」を表示ソフト【FGDV】で読み込み、

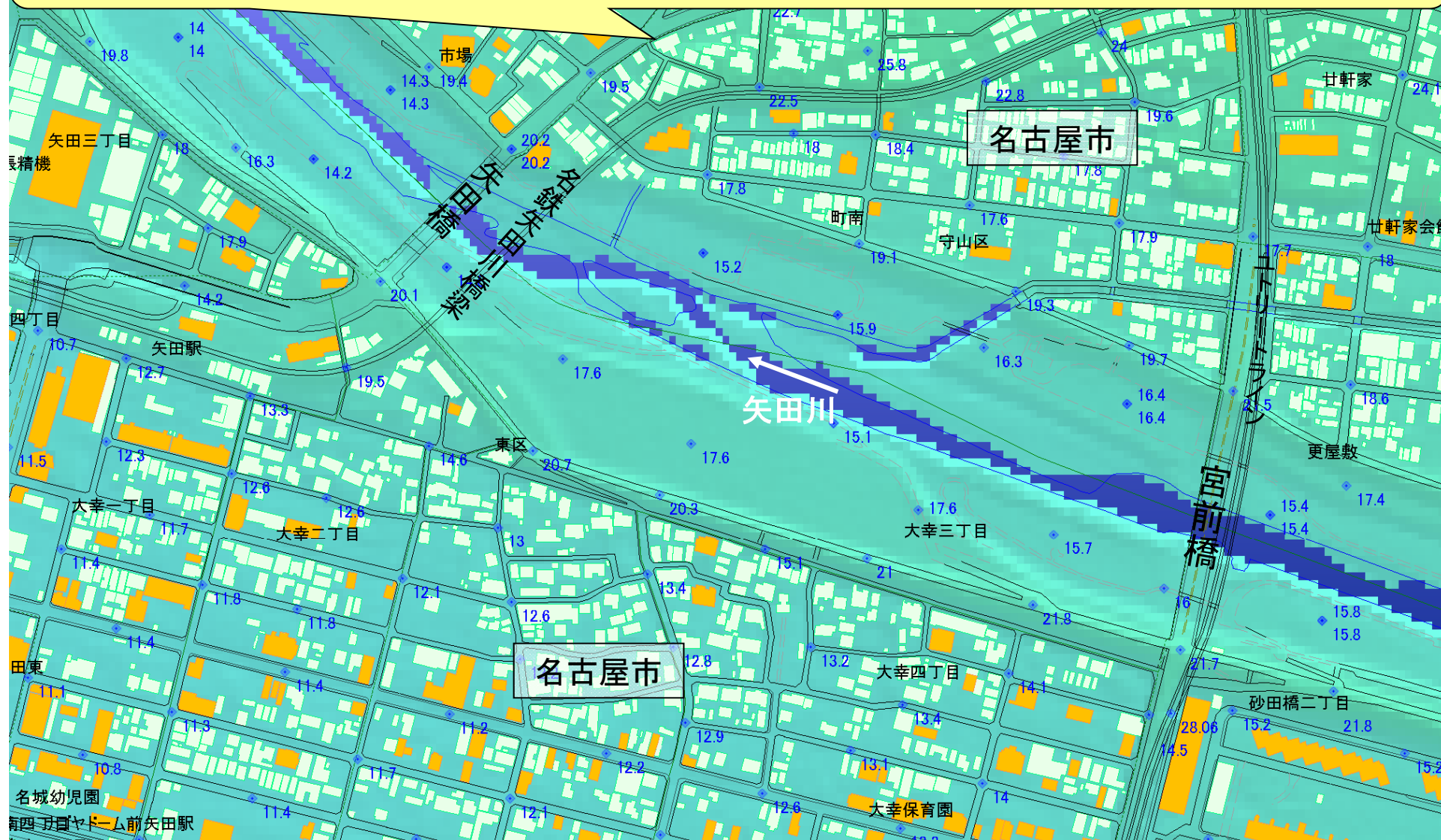
- 基盤地図情報 縮尺2500 『大曽根駅～中部技術事務所』
- 基盤地図情報 数値標高モデル 『濃尾平野』・『矢田川』・『メッシュデータ』について「表示」させた例

※3「基盤地図情報(XMLデータ)」の活用例(2/3)

中部技術事務所

H21成果の「基盤地図情報(JPGIS2.0(GML)データ)」を、表示ソフト【FGDV】で読み込み、『矢田川(矢田橋～宮前橋)周辺』を

「基盤地図情報 縮尺2500」と「基盤地図情報 数値標高モデル」について重ねて「表示」した例



※3「基盤地図情報(XMLデータ)」の活用例(3/3)

中部技術事務所

H21成果の「基盤地図情報(JPGIS2.0(GML)データ)」を、表示ソフト【FGDV】で読み込み、『矢田川(矢田橋～宮前橋)周辺』を「基盤地図情報 縮尺2500」データから **SXF(SFC)ファイル形式** に変換して、CADWe'II(CADソフト) で「表示」した例

